

島根県職員キャリアパスモデル

県職員は入庁後、どんな風にキャリアアップしていくのかご存知ですか？
今回は島根県職員の中でも最も多い「行政職」のキャリアパスモデルをご紹介します。

※大学卒業程度採用試験を受験し、22歳で入庁した場合のモデル例です。



ジョブローテーション

22歳
主事

年間給与：22歳／約 320 万円
業務内容：県職員としての基本的な知識・スキルを身につけ、
担当業務を遂行。

25歳
主任主事

年間給与：25歳／約 350 万円
業務内容：担当業務の状況や課題を把握し、適切に遂行。

30歳
主任

年間給与：30歳／約 430 万円、35歳／約 480 万円
業務内容：専門知識や経験を必要とする担当業務を遂行。
後輩職員の指導も行うなど、幅広く対応。

36歳
係長

年間給与：40歳／約 570 万円
業務内容：政策立案や係のマネジメントを適切に遂行。

45歳
課長補佐

年間給与：45歳／約 610 万円、50歳／約 650 万円
業務内容：部下への指導、業務の事業計画や方針立案などを行い、
リーダーシップを発揮して組織をまとめる。

51歳
課長

年間給与：55歳／約 770 万円
業務内容：政策決定及び課のマネジメント、職員の人材育成
や職場環境づくりなどを行う。

57歳
部長

年間給与：58歳／約 1,000 万円
業務内容：政策決定及び部のマネジメントなどを行う。

経験・専門性を加味した配置

管理職

※年間給与は、給料・管理職手当の12ヶ月分及び期末・勤勉手当を合算した金額です。